

第三セクターの改革に向けた取組状況（平成 28 年度末現在）

資料 3-12

1 法人名：石巻産業創造株式会社

2 所管部署：産業部産業推進課

3 改革が必要な理由（「第三セクターに関する指針」の改革取組の必要基準より）
経営が悪化しているおそれのある法人（累積欠損金があること。）

4 取組状況

取組項目	石巻市の指導方針及び石巻市の指導に対する法人の考え方（抜粋）	取組計画		H27 取組状況 (実施・進行中・未実施)	H28 取組状況 (実施・進行中・未実施)	実施した取組内容の詳細	取組を実施した事によって得られた成果	現在の状況、 H29 年度の取組予定
		実施時期	実施内容					
(1) 法人が担うべき役割の明確化	<p>【石巻市の指導方針】 新たに委託する事業を着実に実施し、また、事業実施に当たっては、「石巻市の産業復興の中核的な役割」を果たすため、実施事業の効果を検証すること。</p> <p>【法人の考え方】 石巻市創業支援事業計画に基づき、経済団体や金融機関との有機的なネットワークの構築を図り、事業効果の検証を行いながら、これらネットワークの中核的な役割を担っていく。</p>	平成 26 年度	創業支援事業計画に基づく各種事業の展開、人材データのストック及び各種事業の効果検証準備	実施		<p>創業に関わらず地域企業への支援のあり方について、市産業部と協議を行った。</p> <p>企業集積データを基に、「企業・事業所情報管理システム」を構築した。</p> <p>また、セミナーについてアンケート調査や受講生の意見聴衆を行った。</p>	<p>システムにより企業データの追加・修正・検索が容易なものにできた。</p> <p>セミナー等の内容も充実させ、より効果的なものとして開催できた。</p>	<p>地域企業の総合支援無料相談窓口として I S S ビジネスサポートセンター「I - Biz」を設置し、地域企業の各種相談に応じるとともに、産学官グループ交流会における地域課題への取組についてもコーディネーター役として支援を行っていく。</p>
		平成 27 年度	各種事業の効果検証と参加者の人材データのストック	実施				
		平成 28 年度	各種事業の効果検証と事業への反映及び参加者の人材データのストック	進行中	実施			
(2) 法人の体制（人員）の再検討	<p>【石巻市の指導方針】 新たに実施する委託事業において、人員を含む体制の強化と関係団体との連携体制を構築すること。</p> <p>【法人の考え方】 第三セクターとしてのプロパーを育てながら産業振興のエキスパートを養成し、地域の企業とのネットワークを長いスパンで構築できる人材の確保について努めていく。</p>	平成 26 年度	委託事業による臨時社員の確保とプロパー確保の可能性模索	実施		<p>石巻市産業復興支援員推進事業の活用について、市産業部と協議を行った。</p>	<p>石巻市産業復興支援員推進業務と石巻市産業復興支援業務を受託することができ、地域企業を支援するため新たに 4 名の人員を確保することができた。</p>	<p>中小企業基盤整備機構、宮城県よろず支援拠点、みやぎ産業振興機構、市内金融機関等と連携し、体制の強化を行っていく。</p>
		平成 27 年度	委託事業による臨時社員の確保とプロパー確保の手法検討	進行中				
		平成 28 年度	委託事業による臨時社員の確保とプロパー確保	進行中	進行中			

(3) 業務別の活動指標と成果指標の設定・共有	<p>【石巻市の指導方針】</p> <p>活動指標及び成果指標の再検討及び事業実施後のフォローアップを行い、事業成果を踏まえ、新たな事業展開を検討し、独自事業実施若しくは市委託事業等へ反映していくこと。</p> <p>【法人の考え方】</p> <p>創業支援事業計画においても指標の設定が行われており、連携する支援機関とともにフォローアップを行っていく。</p> <p>石巻市との連携のもとに、新たな事業を模索していきたい。</p>	平成 26 年度	創業支援事業計画の実施及びフォローアップ、ICT 関連事業	実施		実効性のある指標とするため、事業の見直しを行った。創業希望者の減少が見受けられることから、創業補助制度、創業ビジネスグランプリの在り方について話し合いを行った。	事業の問題点の整理、事業の見直しが図られた。	創業補助の目的について話し合いを行い、平成 30 年度で補助金額も含め補助制度の見直しを図ることで市産業部と協議を行った。
		平成 27 年度	上記及び新事業の計画策定	実施				
		平成 28 年度	上記及び新事業の実施	進行中	実施			
(4) 法人ならではの産業振興の推進	<p>【石巻市の指導方針】</p> <p>今後の産業支援に向けた体制を構築すること。</p> <p>新たな事業展開を検討し、独自事業実施若しくは市委託事業等へ反映していくこと。</p> <p>【法人の考え方】</p> <p>創業支援事業計画において連携組織が構築されていることから、効果的に機能するよう、調整機関として活動していく。</p> <p>新たな事業展開や支援スキームについては、国の補助事業などの導入を検討するとともに、石巻市と連携した支援プログラムとして委託事業に反映できるよう努めていく。</p>	平成 26 年度	創業支援事業者との連携組織構築及び具体的な支援活動実施	実施		産業振興推進体制の強化のため「宮城県よろず支援拠点」と連携協定を締結し、金融機関等とも協議を行った。	経営相談者や創業塾卒業生、補助金活用者へのフォローアップ体制、ミラサポ活用や適任専門家支援等の連携体制の強化ができ、ワンストップで対応できる仕組みが構築された。	産業振興推進体制の強化のため連携する支援機関同士による新たな支援の取組みについて話し合いを行い、実施可能なものから取り組むこととする。
		平成 27 年度	連携組織による具体的な支援活動実施及びスキームの検討	実施				
		平成 28 年度	石巻市及び創業支援事業者と連携した新たな事業展開	進行中	実施			